



見送りを繰り返して出発する水俣病患者・家族ら一行

患者ら19人上京

吉岡氏の出張証人調べに出席

三十、三十一の両日東京で予定されている水俣病裁判の吉岡喜一元新日窒社長（現チッソ相談役）に対する出張証人調べに出席するため、二十七日水俣市から患者家族などが出発した。

一行は渡辺榮蔵訴訟派代表ら患者と患者家族十四人および水俣病市民会顧問宮フミコ会長ら同会員五人の計十九人。

午後零時三十五分水俣駅発熊本行き普通列車で現地水俣を出発、

熊本で午後四時二十分発特急「みずほ」に乗り継いだ。出発に当たって渡辺代表は「何を聞くかいまのところ決まってはいるが、吉岡証人の出方したい」と語っていた。

なお、出張証人調べは、東京千代田区神田の神田友聲クリニク（山王病院を改称）で、二日とも午前十時から午後四時まで臨床尋問として行なわれる。